

科目名	日本と世界の思想		学年	類型・コース	単位数
			3年	自由選択3・普通	2単位
学習の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・伝統や文化が、生き方や考え方に深く影響を与えていることを理解する。</li> <li>・日本や世界の思想を学び、理想的な人間の生き方について考え理解を深める。</li> </ul>				
教科書 副教材	主たる教材：自主教材 副教材：なし				
評価	評価法	定期考査、小テスト、提出物（振り返りシート、レポート、授業ノートなど）、ペアワークやグループワークでの取り組み、発表などを総合的に評価します。			
	評価観点の趣旨	a	知識・技能	経済の基本的原理について理解し、諸課題について諸資料から必要な情報を収集し読み取りまとめることができる。	
		b	思考・判断・表現	暮らしに関する経済の基本的原理や諸課題について多面的・多角的に考察し、自らの考えを論拠をもって表現することができる。	
		c	主体的に学習に取り組む態度	経済の諸課題に関する具体的な主題を自ら設定し、主題を追求したり解決したりする活動を主体的に行うことができる。	
上に示す観点に基づいて、各観点で評価し、学期末に観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～10の10段階）にまとめます。学年末には観点別学習状況の評価（A、B、Cの3段階）および評点（1～5の5段階）にまとめます。					

期	月	時数	学習項目・単元	学習内容	評価方法		
					a	b	c
1学期	4月	6	日本固有の思想	日本の風土と伝統	定期考査、 小テスト	定期考査、 発表、振り 返しシ ート、レポ ート	発表、授業 ノート、振 り返りシ ート、レポ ート
	5月	8	外来思想の需要	日本仏教 日本儒学 国学 庶民の思想			
	6月	8	西洋思想との出会い	幕末思想 明治の啓蒙思想 近代思想			
	7月	4	郷土の思想	伊勢講 白山講			
夏休み							
2学期	9月	8	ギリシア、ユダヤ教、キリスト教	哲学の形成 ユダヤ教思想 キリスト教思想	定期考査、 小テスト	定期考査、 振り返り シート、期 末考査、レ ポート	発表、授業 ノート、振 り返りシ ート、レポ ート
	10月	8	イスラム教 仏教	イスラム教思想 仏教思想			
	11月	8	中国の思想	儒家の思想 儒家以外の諸流派			
	12月	4	宗教と芸術	宗教と芸術			
冬休み							
3学期	1月	6	生命の問題 倫理的問題	現代の倫理課題	定期考査 小テスト	学年末考 査、発表、 振り返り シート、レ ポート	発表、授業 ノート、振 り返りシ ート、レポ ート
	2月						
	3月						

担当者からのメッセージ（学習方法など）

ノートやプリントの復習を大切にしましょう。提出物は締切をしっかりと守って丁寧に仕上げましょう。